



銀杏《愛校 自主自律》

～生徒一人一人が主役を果たす、「生徒が育つ学校」の創造～

宮内中学校 学校だより

今年度の締めくくりの時期を迎えて…

まもなく迎える3月16日の卒業証書授与式をもって、令和5年度も締めくくりとなります。ここ最近、授業中の表情を見ると、一段と凛々しく自らの目標に向かって真剣な眼差しにさらなる磨きがかかっていることが感じられます。この姿は、公立高校入試を目前に控えた3年生だけではありません。授業をしている先生方の板書する指先、説明する口元や目元を常に目で追いながらしっかりと学びに向かう姿や仲間と共に学びを深める姿は、全ての宮中生に共通する姿であり、この1年での大きな成長の証であると感じています。この成長をベースに、新たな年度においても目標をしっかりと定め、成長し続けてほしいと願っています。また、進級や進学、受検に向けて前向きに取り組もうとする反面、不安から生まれるイライラや落ち着かない心の状態になるのもこの時期の特徴の一つです。自分の気持ちに素直になること、そして互いに心を察し合うことを大切にしながら、お家の方々にもお見守りいただきますようお願いいたします。



3年生への進級を前に2年生も先輩の魂を追っています。

命を守るための心肺蘇生法の学習や仲間と共に心を身体で表現するダンスの学習のひとつです。

着実に先輩の姿を受け継いでいます。

令和6年度より、女子制服のバリエーションを増やします…

昨年度より、本校女子制服にスラックスも導入してきました。この間、スラックスとネクタイの組み合わせも必要ではないかという議論が生まれ、生徒会生活委員会によるアンケートも行いながら検討してまいりました。その結果、来年度より写真のように4つのバリエーションでの着こなしができるようにしてまいります。ネクタイ等を新たに購入（必ず購入する必要はありません。）するため、経済的なご負担をおかけすることになりますが、ご家庭で相談しながら自分に合った着こなしができるようお願いいたします。なお、3月より、指定の呉服屋さんにて注文等ができるようになっておりますが、ご不明な点等がありましたら、学校までお問い合わせをお願いいたします。



★日替わりでの着こなしでも構いません。全てのパターンを買い揃える必要もありません。

令和6年3月の主な予定

- 5日(火):5校時授業
:判定職員会議
- 7日(木):公立高校一般入試
(3年生は弁当、1・2年生は給食となります。)
:1・2年生実力テスト
- 11日(月)~:学年時間割
- 11日(月):教育後援会総会
- 12日(火):公立高校一般入試(追検査)
- 13日(水):大掃除
- 15日(金):修了式
:同窓会入会式
- 16日(土):第14回卒業証書授与式
- 17日(日):公立高校合格発表
- 18日(月):16日分振替休業日
- 21日(木)・22日(金):生徒会リーダー研
- 1年間ありがとうございました!

授業参観・学年学級懇談会・PTA評議員会・

部保護者会総会 へのご参加をありがとうございました!

突然の積雪に見舞われた2月22日(木)、授業参観・学年学級懇談会・PTA評議員会・部保護者会総会を行いました。平日のお忙しい中にもかかわらず、PTAの役員の皆様をはじめ、多くの保護者の皆様に来校いただきましたこと、この場をお借りして感謝を申し上げます。

そのPTA評議員会の折に、以下に関わる貴重なご意見を頂戴いたしました。特に卒業を迎えられる3年生の保護者の皆様へのお願いとなりますが、改めてご協力をお願いいたします。

R5 PTA活動の目標と重点目標(活動報告)について

【重点目標】

6. 卒業時に不用となる学校用品の在校生への利活用を推進。
・在校生が活用できるよう、卒業生へ制服やジャージ、カバン等の寄付をお願いし、リサイクル活動へ取り組みます。
→【成果等】今年度も継続して実施予定。(一部省略)

上記の点につきまして、卒業後にリサイクルできるものがありましたら、そのまま学校へお届けいただければ幸いです。万が一の時の貸出用としての活用を主に考えております。特に時期は限定しておりませんので、お気づきの時や何かのついでにいつでもお持ちいただければと思います。お願いいたします。

南陽市における部活動の地域移行に関わって...

今年度、第4回を数える「南陽市部活動の地域移行検討委員会」が、2月26日(月)に行われました。会の席上、本校では、来年度も第4土・日の部活動は原則行わない(大会参加等は別途)ことや剣道部の募集停止をお伝えしました。また、今後の本市の方向性として、(仮称)なんようスポーツ・文化クラブという名称で、指導者の育成や活動場所の確保・調整等を管理運営する母体をつくり、具体的な部活動改革や部活動の地域移行を進めていくことを共有しました。子供たちの多様な学びの場として心身の健全育成の場として、地域クラブの新たな発足や充実も期待されています。本校においては、令和6年度も、部活動は任意加入としながら、概ね今年度と同様の部活動運営を行ってまいりたいと考えております。ご不明な点等がありましたら、遠慮なく学校までご相談ください。



一校長の独り言...

相手の様子を見て、相手を気遣う言葉をかけたり手を差し伸べたりすることは、とても大切なことであると誰もが理解している半面、大人であっても、とても難しい行為であると思います。先日、保護者の方から次のようなお話をいただきました。

去る二月四日(日)に、宮内公民館を会場に「みやうち冬のわくわく大作戦」と称して、少雪のため雪まつり代替企画が行われました。二年生を中心とした「NAF」の皆さんが、地域の方々に喜んでもらおうと知恵を出し合って事前にたくさん準備をしてくれていました。そんな中、目が見えにくい小学生の「えいとくん」に気づき、ご両親にどのくらい見えるかと声をかけてくれたそうです。その上で、子供育成会長さんとすぐに相談し、どんなゲームなら出来そうかを考え部屋に案内してくれたそうです。おかげで、親子ともに楽しい時間を過ごすことが出来、えいとくん「も、満面の笑顔で楽しんでくれたそうです。大人でも難しい、気づきの行動を自主的に率先して行ってくれた生徒の皆さんに感謝し、その皆さんの幼い頃を思い浮かべ成長した姿に感激して胸がいっぱいになった、とのことでした。私もこのお話を伺い、とてもありがたいと感じるとともに、生徒の心の大きな成長をとても嬉しく感じた出来事になりました。

